

第三十五回夕暮記念こども短歌大会入賞歌 小学生の部

No.	賞名	作品	学校名	学年	氏名
1	市長賞	空を見る弟の目がカラフルだ色とりどりの打ち上げ花火	南小学校	4年	成田心咲
2	教育長賞	目をとじてひぐらしの声聞いていると自然の中に旅した気分	大根小学校	6年	志村大輝
3	秦野中ロータリークラブ会長賞	なつやすみともだちといくぶどうがりもぎとつてゆくたのしい今日を	本町小学校	4年	山寄陽香
4	古谷円選者賞	祖母の家あさがお模様の風鈴の音色涼しき昼寝へさそう	末広小学校	5年	飯吉祐仁
5	古谷円選者賞	桜つみ母と塩づけふくろつめふわつとかおる春をおすそわけ	大根小学校	5年	今井泉幸
6	佳作	気づいたよみんなと過ごす大切さマスクの中の笑顔で会おうね	鶴巻小学校	4年	佐藤百華
7	佳作	母の背は来年にはこそせそうだでもまだこそせない父の背とひまわり	南小学校	4年	諸田和真
8	佳作	サッカーで相手の足につまずいてひざから血が出てとうしがわいた	堀川小学校	5年	鍵谷颯汰
9	佳作	光る海両足ひたしてまた来たよつぶやく空にとんび舞う	渋沢小学校	5年	小清水沙耶
10	佳作	目をとじてふるさとの夏思い出すさびしくひびく南部風りん	南が丘小学校	4年	高橋玄
11	佳作	コロナ禍で会えぬ悲しみあふれ出しテレビ電話で心通わす	鶴巻小学校	4年	遠藤静乃
12	佳作	霧かかり朝日輝く田んぼ道耳をすませばかわずの歌声	鶴巻小学校	6年	秋吉優
13	佳作	くつひもをいつもよりもきつくして一等めざしてスタートをきる	大根小学校	5年	鎌田心優
14	佳作	コロナ禍でいつまで延びる宣言は暗闇の中彷徨っている	南が丘小学校	6年	阿部いぶき
15	佳作	大人より子どもが我慢コロナ禍のマスクとはやくさよならしたい	広畑小学校	6年	仲野いりす
16	佳作	午前0時大きい鐘のひびく音年越しそばとあいさつする人	堀川小学校	5年	金城悠月
17	佳作	スイカズラ妖精のような花咲かせ曇った心に笑顔咲かせる	本町小学校	6年	浅野結
18	佳作	アブラゼミ元気に鳴いて夏が来たセミのぬけがらがしに行こう	西小学校	6年	社史也
19	佳作	青空に五機のスモークどよめいたそうだ今日は開会式だ	渋沢小学校	6年	小倉波琉
20	佳作	野原に赤いのみつけ幸せを運んでくれる天道虫だ	鶴巻小学校	6年	篠原慎斗
21	佳作	大好きな蝶々がひらり飛んでいる暑い夏でもすすしそうだな	堀川小学校	5年	千代延里桜
22	佳作	暑い夏政治家も専門家もないプール底とぷんと潜る私だけの夏	南が丘小学校	6年	小野美波
23	佳作	すごいわざスケートボードかっこいいあんなにはやくすべれるなんて	上小学校	4年	中嶋凜
24	佳作	ぱちぱちときれいな音で楽しいな姉兄わたし三人花火	北小学校	4年	高橋実穂
25	佳作	いつのまにマスク生活なれたのかないとおかしい外出のとき	東小学校	4年	榊原駿